



ぐんぐん!



相馬市立大野小学校

第2学年 学年だより

No.16

令和5年7月14日

学年だより

QRコード↓



マスク、ちりがみの予備をランドセルに常備して下さい。

今週のめあて			すききらいしないで たべよう	
日	曜日	下校時刻	学習予定	その他
17	月		海の日🌊	
18	火	13:00ころ	① こくご ② がっきゅうかつどう ③ たいく ④ さんすう	※プール(最終日) ※ふくしまっ子栄養教室 (2校時) ※4校時
19	水	13:00ころ	① こくご ② じどうかい ③ こくご ④ さんすう	※地区児童会 ※お別れ会(3~4校時) ※4校時
20	木	13:00ころ	① こくご ② さんすう ③ ぎょうじ ④ がっきゅうかつどう	※第1学期終業式 ※給食あり
21	金		夏休み(~8月21日)	

野菜苗
持ち帰り

授業参観ありがとうございました

先日の授業参観、教養講座、学年懇談会にご参加いただきありがとうございました。

授業参観では、タブレットを使った学習に意欲的に取り組む子どもたちの姿をお見せすることができました。また、懇談会では、1学期の学習の様子などをお伝えできてよかったと思います。

もうすぐ、夏休み!最後まで、1学期のまとめをしっかりやらせて、楽しい夏休みを迎えさせたいと思います。(夏休みの宿題については、次号でお知らせします。)



↑ロイロノートを使い学習しているところ(写真は、学校。)

記録的大雨、災害級の暑さ、線状降水帯……。最近テレビなどでよく見聞きする言葉。言うまでもなく、地球温暖化による異常気象を象徴する言葉でしょう。

親父の小言9でタチアオイの話を書かせていただいた異常気象が現実のものとなってしまった感じです。あまりの暑さのために、プールに入れなかったり、校庭で遊べなかったりと、子どもたちにとってはいいことはありません。

「カーボンニュートラル」という言葉を聞いて久しくなりますが、これは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します。異常気象の原因の一つの二酸化炭素問題を解決できるのか、親父は疑問に思っています。

水素を燃料に動く車、水素で発電する発電所の設置などで排出量のある程度抑制はできると思っています。しかし、吸収については問題が山積していると思われれます。二酸化炭素の吸収の大部分は、植物が行ってくれると思いますが、林業の業界では、他分野と同様、人手不足が続きます。森林が手入れされず、荒れる問題があります。木が密集しすぎて、太い丈夫な木に成長できず、細い木が増えている。木が根がしっかり張れず、雨を地面に吸収できず、崩れやすい地面となってしまうようです。これは、自然災害ではなく、人災と言ったべきでしょう。

異常気象問題。あらゆる分野で起きている人手不足問題。これらの問題の解決の糸口は見つかるのでしょうか。

来たと思ったのに、もう…。

6月30日から留学している佐藤 クロエ 凜さんともうすぐでお別れとなります。なかよしになったのに、お別れするのは寂しいですが、フランスに戻られても、頑張っ欲しいと思います。また、大野小に来てください。

